

《第2章》これまでの主な成果（平成27年度～令和元年度）

基本政策①「ちっぷべつにしごとをつくり、安心して働けるようにする」

関連数値目標

数値目標	平成 26 年 基準年	平成 27～元年 実績	令和元年 目標値	進捗率
企業誘致の推進	－	2 企業	1 企業	200%

取組内容① 企業誘致の推進



民間の障がい者グループホーム開設（平成 29 年）、大手企業の DCM ホーマック子会社であるホーマックニコット秩父別店がオープン（平成 30 年）し、町内における雇用の場を確保できた。

取組内容②

ワーキングホリデー事業 5名の若者が働きながら移住体験



平成 29 年度に整備した移住体験住宅を活用し、町で暮らし働きながら町の魅力を知ってもらう「ふるさとワーキングホリデー事業」を実施し、これまでに 5 名の若者が述べ 82 日滞在している。

町の魅力・暮らしを働きながら体験することで将来的な移住や地域の人材不足の解消に繋がることに期待。

取組内容③

農産物ブランド化の取組 ブロッコリー加工品の開発・販売



新たに緑シリーズとして、ブロッコリーアイス、ちっぷべつ緑のソースを開発、又、お米ローション、お米せんべい生地を開発し、イベント等で PR・販売を行った。

《第2章》これまでの主な成果（平成27年度～令和元年度）

基本政策②「ちっぷべつに転入者、交流人口を増やし、転出者を減らす」

関連数値目標

数値目標	平成 29 年 実 績	平成 30 年 実 績	令和元年 実 績	令和元年 目標値
社 会 増 減	+36 人	+12 人	-11 人	±0
年間入込客数 (交流人口)	538,848 人	642,391 人	623,468 人	484,000 人

取組内容① 移住定住対策
■平成29年は34年ぶりに人口が増となる。



○民間賃貸住宅建設補助事業

移住定住者の受け皿となる民間賃貸住宅の建設を推進。これまでに6棟（36戸）建設。

○新婚世帯、子育て世帯、新規就業者に対する家賃助成

子育て世帯や新社会人の流入増及び流出抑制が図られた。

○新築住宅取得補助事業

これまで実施してきた住宅用地取得補助やリフォーム補助金等に加え、新築住宅取得補助を実施。

取組内容② キッズスクエア ちっくる



平成29年4月大型ネット遊具やチューブスライダーなどで楽しめるこども屋内遊戯場をオープン。

旭川市や札幌市からの利用も多くこれまで25万人以上が来場。

温泉、道の駅の売り上げが増加した。

取組内容③ キュービックコネクション



平成30年7月「キッズスクエアちっくる」の隣に日本最大級（高さ13m幅58m）のキュービックコネクションを有する屋外遊戯場をオープンさせ、これまでに推計14万人以上の方が利用し、キャンプ場利用も大幅に増加した。

《第2章》これまでの主な成果（平成27年度～令和元年度）

基本政策③「結婚・出産・子育てを安心してできるようにする」

関連数値目標

数値目標	平成 26 年 基準年	平成 27～元年 実績	令和元年 目標値	進捗率
婚姻数（5 年平均 40 歳未満）	8 組	7.2 組	8 組	90.0%
出生数 （5 年平均）	16.4 人	14.4 人	17 人	84.7%

取組事例 子育てに関する切れ目ない支援



赤ちゃんが生まれるまで

- ・結婚祝い金交付事業
- ・妊婦定期健診助成・交通費助成事業
- ・妊婦さん訪問相談事業
- ・不妊治療費助成事業等

家計にやさしい

- ・出産 1 年後祝金事業
- ・新婚・子育て世帯引越し費用助成
- ・新婚・子育て支援家賃助成
- ・保育料の軽減（国基準より 5～7 割助成）
第 2 子無料
- ・子育て支援水道料金助成事業
- ・チャイルドシートの無料貸し出し
- ・学校給食費助成等

子どもの健康を守る

- ・産婦定期健診助成・交通費助成事業
- ・赤ちゃん・産婦さん訪問・相談事業
- ・乳幼児健診
- ・母乳外来・育児相談サロン利用料助成
- ・乳幼児定期予防接種全額助成
- ・インフルエンザ予防接種全額助成（乳幼児・小・中・高）
- ・任意予防接種（全額助成）
- ・乳幼児等医療助成（高校生まで医療費無料）



子育て環境の充実

- ・放課後子ども支援事業（ちっぷっ子ふれあいスクール）
- ・こども屋内遊戯場 キッズスクエアちっくる
- ・屋外遊戯場キュービックコネクション

学力向上

- ・小中学校に学習支援員配置
- ・複式学級の解消
（町費による教員採用）



《第2章》これまでの主な成果（平成27年度～令和元年度）

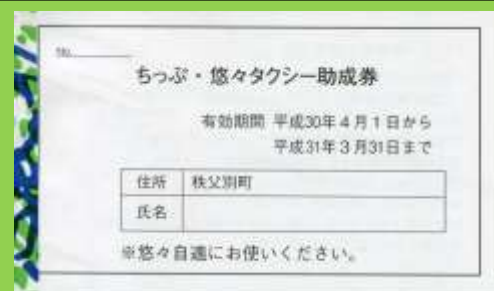
基本政策④「地域と地域をつなぎ、安心な暮らしを守る」

取組内容① お年寄りが安心して暮らせるまちづくり



【快適な暮らし】

- ・ 秩父別温泉入館料助成事業
- ・ タクシー助成事業
- ・ 宅配食事サービス事業
- ・ 除雪サービス事業
- ・ 屋根雪除雪費用助成事業
- ・ 高齢者グループハウス「らいふ」
- ・ 上下水道低額料金設定



②【安心な暮らし】

- ・ 緊急通報システム
- ・ 秩父別町シルバー見守り協議会
- ・ ちっぷQ救ボトル
- ・ SOSネットワーク



【健康で元氣な暮らし】

- ・ まるごと元氣運動教室
- ・ ふれあい・いきいき広場
- ・ 出張健康相談、健康教育
- ・ 各種健診無料
- ・ 65歳以上の方の肺炎球菌ワクチン、インフル予防接種一部助成
- ・ 人間ドック受診費用一部助成

関連数値目標

数値目標	平成26年 基準年	令和元年 目標値	令和元年 実績	進捗率
住みよい町と 感じている人	53.5%	60.0%	64.4%	108%

※基準年、実績はまちづくりに関するアンケート調査結果による。（平成26年、令和元年調査）

取組内容② 北空知における連携促進

●定住自立圏形成協定

中心市宣言を行った深川市と北空知圏域の四町が、人口定住のため必要な都市機能及び生活機能の確保、充実に向け、連携して取り組む事項について定めた。



●北空知定住自立圏共生ビジョン

平成30年度構想を策定し、全ての住民が住み慣れた地域で暮らし続けることができる圏域づくりを進め、さらに、圏域を構成する市町がお互いに協力・連携しながら、地域資源を活かした魅力あふれる地域づくりを目指す。